



NGF GOLF ACADEMY

入 会 要 項

(レポート提出要項)



アジア日本におけるゴルフの普及は目覚ましいものがあります。英国に発祥し欧米で発展した西欧文化たるゴルフは、中世の思想や精神に支えられて、すばらしいスポーツゲームに成長しました。闘いのうちに倫理や道徳を教え、遊びのうちに知性や感性を養うゴルフ特有の本質は他に類を見ません。ゴルフがその時代や社会のエリート教育に貢献してきたことを思えば、アジア日本におけるゴルフの普及は喜ばしく、教育制度や社会環境の整備もその普及に平行して進めなければなりません。

そしてIT時代を迎え、教育制度や社会環境が飛躍的に変貌したため誰もが身近に特殊教育を受け、エリート教育を受けられるようになったことは実に喜ばしいことです。IT社会は、旧態依然とした制度や環境を革新し、新しい時代を担う人材を養成するのに多くの時間とコストを必要としなくなりました。この時代の恩恵にあずかり、世界で初めての試みとも思えるウェブカレッジ&ゴルフクラブの構想を進めようと計画しています。21世紀のゴルフ改革に向け、全国の同士が結集されますよう期待します。

NGF EXECUTIVE CONSULTANTS

National Golf Foundation Far East、President

Tekkan Miyata

National Golf Foundation、President & CEO

Dr. Joe Beditz

PGA of America、Past President

Tom Addis III

National Golfcoach's Association、Past Chairman

Dr. Ed Cottrell

NGF WORLD ACADEMY とは

NGF WORLD ACADEMY は総合的に学習することのできるゴルフ大学です。

NGF WORLD ACADEMY ではゴルフを大きく二つに分けた学習領域を用意しています。

「ゴルフファンダメンタルズ分野」：ゴルフの達人や専門家を目指すために必要な基礎教養や専門技術を体系的に学習する分野。

「ビジネスファンダメンタルズ分野」：プロフェッショナルとしての専門職、管理職に必要な実務知識や実践技術を学習し、科学的・合理的にマネジメントする方法を習得する分野。

二つの大分野それぞれのテーマ、セクション、項目をひとつひとつ読み進めていくことで、ゴルフの持つ膨大な要素を体系的に学習していくことができます。

NGF WORLD ACADEMY では、知識や習熟度を確認するためのレポート提出／評価と単位取得、将来ゴルフ業界に従事することを目指す人には必携となる学位認定のシステムを持っており、自己研鑽の結果にACADEMYからの評価を得ることができます。



NGF WORLD ACADEMY の目標

米国はじめ諸外国の大学にはゴルフ学科が設置されていて、ゴルフを教養や学問として専門的に勉強する環境が整っています。日本には未だその環境が整っていませんが、IT時代を迎えた現在、全ての教育環境が根本的に見直される時代になり、中でもインターネットは学習の高速道路といわれ教育環境に革命的变化をもたらそうとしています。

NGF WORLD ACADEMY は世界に先駆け、ウェブ上にキャンパスを開設してゴルフの基礎知識や専門技術をインターネット学習できる環境を整えました。30年以上先行する米国ゴルフ界を一気に捉えようという目標を持っています。

学習領域・分野

ゴルフは長い歴史と伝統を有する欧米文化ですから、教養としても職業知識としても学習範囲が広く、体系的に学ばなければ単なる雑学に終わってしまいます。ノイズの荒野に迷い込んだり知識の断片化を避けるために、体系的に学ぶことがとても大切です。

NGF WORLD ACADEMY ではゴルフをカルチャーとビジネスの分野に分けて体系化し、より専門的・実践的に学習研究できるようカリキュラムやテキストを整備しました。

対象者と条件

ゴルフは生涯学習といわれ、若者から高齢者まで年齢に関係なく学ぶことができます。ゴルフは総合科学ですからゴルフの学習を通して幅広い教養を身につけることができます。カレッジの対象者は、学生、一般社会人、定年退職者と職業性別、現在の知識や技量を問いません。

NGF WORLD ACADEMY は特にゴルフ界で働く人、働くことを目指す人にとって極めて有益な実践学習として役立ちます。

NGF WORLD ACADEMY はインターネット大学ですから、ある程度パソコンが使いインターネットの利用に慣れていないと勉強できませんが、パソコンが苦手な人や習いたての人でも、知識の収集やレポートを作成などの実践の中で使えるようになっていきます。

なお、NGF WORLD ACADEMY は専門大学ですので、高等学校修了程度以上の基礎学力とゴルフに関する基礎知識は必要となります。

学習方法

インターネットを使って、NGF のサイトに配信されている映像教材及びテキストに基づいてテーマ毎に学習していく独学自習です。

単位認定を希望する人はパソコンでレポートを作成しメールを使って提出します。レポートに採点とコメントをつけて返信されますので、それを復習整理しながら分野の研究を進めると次第に全体大系の理解を深めていくことができます。



学習評価／単位取得

NGF WORLD ACADEMY＝ウェブカレッジは、学習実習したことをメールでレポートし、評価に従って単位を取得することのできるシステムとなっています。

テーマ毎に学習実習したことを整理してレポートすることは、学習体験を実践知識や実戦力として身につける効果があり、単位評価を通して自信の裏付けとなります。単位を累積するに従って知識の幅を広げ、ゴルフというゲームやビジネスが体系的に理解できるようになります。

学位認定

学位を認定することは、ひとつの領域を学問として体系的に学習した実績を認めることです。NGF WORLD ACADEMY はゴルフをカルチャー及びビジネス領域に分け、それぞれの領域または双方を体系的に学習した人に Bachelor＝学士、Master＝修士、Doctor＝博士の学位を認定します。学位は職業資格を認定するものではなく、学業修了を認定するものです。(Master および Doctor 学位は現在準備中です)

会員登録申込み手順

1. 入会申込書をご記入および写真添付の上、事務局宛にご郵送ください。
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 3-39-12 渋谷ウエストビル 1F
NGF 東京国際事務所 / NGF ゴルフアカデミー事務局 宛
2. 資格取得費用を下記の口座へお振込ください。
振込先: **三菱UFJ銀行 原宿支店 普通 3684944 NGF FAR EAST** (ご本人名義でお振込みください)
資格取得費用 **387,200 円** (税込) (年会費 2 年分含む)
3. 事務局にて、入会申込書および入金を確認されましたら、会員証と関連書類を送付いたします。
4. NGF WORLD ACADEMY のサイトからログインすることでラーニングソフトウェアをご利用でき、またアカデミー会員としての活動が始まります。

[ご注意ください]

☆ 閲覧する機器で映像が再生できることを「[映像アーカイブ](#)」ページの公開映像でご確認の上お申し込みください。

☆ 会員証の紛失等による再発行手数料は 2,200 円 が必要となりますのでご注意ください。

申請資格や契約の利点、その他不明の点などございましたら、お気軽に電話・メール等で NGF 東京国際事務所 までご連絡ください。

NGF 東京国際事務所 / NGF ゴルフアカデミー事務局

Phone:03-6271-0076 / Fax:03-6856-2861

Email:world@ngf-fe.co.jp



NGF WORLD ACADEMY 要項

NGF WORLD College - Learning & Training Program は、英国で発祥したゴルフの歴史文化及び米国で開発された科学技術やビジネス工学を体系的・実践的に学習する国際学習機関です。

このプログラムは National Golf Foundation によって長年研究開発された膨大なノウハウやソフトプログラムを研究資料とし、PGA of America によって実践されてきた科学的かつ合理的技術向上テクニックや指導・経営マニュアルを実務的に学習研修します。

学習領域にはスタディとエクササイズの2領域、ゴルフの基礎教養からセオリー/メソッド、ゲームマネジメントまで学習・実践するゴルフファンダメンタルズ分野と、ゴルフビジネスの基礎から高度なマネジメント、その応用まで専門的に学習・実践するビジネスファンダメンタルズ分野の2分野があり、ゴルファーとしての技量と品格を高めることはもちろん、指導者として、また運営者・経営者としての基礎から実践にいたる様々な知識、実践的なゲームプログラムなどを含む総合的ノウハウが提供されます。

目 次

- I 目 的
- II 学習領域・分野
- III 入学の対象者と条件
- IV 学習・実習方法
- V 学習評価/単位取得
- VI 履修証明
- VII 学位認定の条件
- VIII 会員登録お申込み手順

I 目 的

1. 正統ゴルファーに必要な基礎知識、ノウハウと学習プログラム、国際情報を提供する。
2. 国際プレーヤーに必要なマネジメントノウハウとトレーニングプログラムを提供する。
3. 国際ビジネスプロに必要な国際情報、専門知識、実践技術と研修プログラムを提供する。

II 学習領域・分野

学習領域として、「スタディ領域」、「エクササイズ領域」の2領域を持ち、それぞれが「ゴルフファンダメンタルズ分野」、「ビジネスファンダメンタルズ分野」の2分野を持つ。

ゴルフファンダメンタルズ分野では、ゴルフの基礎教養からセオリー/メソッド、ゲーム、マネジメントまで学習・実践する。

「ゴルフゲーム」科目は両分野必学のゴルフ教養・ゴルフカルチャーの学習であり、それを基に各自が選択し学習していくことができるように各科目が配置されている。

ゴルファーとして高まっていきたい人は主に「ゴルフファンダメンタルズ分野」を極めていき、ビジネス



プロフェッショナルを目指す人は「ゴルフファンダメンタルズ分野」の各科目に加え、「ビジネスファンダメンタルズ分野」を積極的に学んでいくという選択が有り得る。

学士認定を目指す人は「ビジネスファンダメンタルズ分野」内の各科目を軸に、両分野をバランス良く学習していくことが望まれる。

1. ゴルフファンダメンタルズ分野

ゴルフアスリート、リーダー、コーチ、マネージャー、スタッフ等の、達人や専門家に必要なゴルフの基礎教養や専門技術を体系的に学習する分野。

2. ビジネスファンダメンタルズ分野

ゴルフファンダメンタルズ分野の基礎教養に加え、インストラクター、ゼネラルマネージャー、コンサルタント、プロコーチ等の、プロフェッショナルとしての専門職、管理職に必要な実務知識や実践技術を学習し、科学的・合理的にマネジメントする方法を習得する分野。

学習テーマ

- (1) ゴルフゲームに関して 30 題
- (2) ゴルフマネジメントに関して 15 題
- (3) ゴルフビジネスに関して 36 題
- (4) ビジネスマネジメントに関して 15 題
- (5) ゴルフゲーム・ゴルフマネジメントの概要は [Software] - [ゴルフ基礎原論](#) ページへ
- (6) ゴルフビジネス・ビジネスマネジメントの概要は [Software] - [ゴルフ経営原論](#) ページへ

III 対象者と条件

ゴルフを愛好し、向学心、向上心、好奇心を持って学習に望み、競技力のアップを目指す方。

☆現在の知識、競技力は問いません。

☆学位は学習・実技・論文の総合評価となります。

IV 学習・実習方法

1. 当サイトより配信されるテキスト教材、映像ライブラリーを軸に、書籍類、WEB 上の情報収集などによって学習する「自習学習」
2. WORK SHOP への参加による「WORK SHOP 学習」
3. オン・ザ・ジョブ・トレーニング(OJT):現場実務への従事による「就業実習」

V 学習評価／単位取得

レポート提出による評価、単位取得となります。

1. 自習学習全般のレポート提出
2. WORK SHOP 参加後のレポート提出
3. イベント競技後のレポート提出
4. 現場実務への従事に対するレポート提出

☆レポート評価、単位について詳しくは [レポート提出要項](#) をご覧ください。



VI 履修証明

学習結果である取得単位を履修証明書として発行します。

発行のタイミング

1. 取得単位の合計が規定の 72 単位を超え、学位認定の単位取得基準に達した時。
2. 職場などに学習結果の報告・提出が必要な場合。

☆履修証明書のサンプルは [履修証明書 サンプル](#) をご覧ください。

VII 学位認定の条件 — 教育学士

当カレッジでは、ゴルフファンダメンタルズ分野、ビジネスファンダメンタルズ分野それぞれの領域を体系的に学習し、基準を満たしていると総合的に評価された人に **Bachelor=学士** の学位を認定します。

(分野・科目・項目については [学習領域・分野 概念図](#) を参照ください)

1.学習評価 = ゴルフファンダメンタルズ分野、ビジネスファンダメンタルズ分野の両分野より 72 単位以上を取得し、履修証明書を受ける。

-1 必修単位 = 36 単位

- 1) 基礎編—ゴルフゲーム科目の 5 項目から各項目 3 単位、合計 15 単位。
- 2) 基礎編—ゴルフビジネス科目の 5 項目から各項目 1 単位、合計 6 単位。
(経営・施設マネジメントは各々 1 単位となります)
- 3) マネジメント編—ゴルフマネジメント科目の 5 項目から各項目 3 単位、合計 15 単位。

☆規定の必修単位を超えた単位は選択単位としてカウントされます。

-2 選択単位 = 36 単位以上

1. ゴルフゲーム、ゴルフビジネス、ゴルフマネジメント、ビジネスマネジメントの各科目各項目、イベント参加単位、就業単位から任意に合計 36 単位以上を取得。

☆選択単位の 1 科目での単位認定は最大 6 単位までとする。

2.クラスバッジ取得 = 20 枚以上のスコアカードを提出し、Handicap Index を取得する。

学位認定に採用されるスコアは、提出時より遡って 2 年以内のプレーのスコアとなる。

☆クラスバッジについては、ハンディキャップページの [クラス・クラスバッジ](#) を参照してください。

3.実技評価 = 競技力として 1A クラス (Handicap Index: 12.0 ~ 17.9) 以上。

☆原則として、学籍時に取得した中で最高の Handicap Index を採用します。

4.論文評価 = 以上を満たし、卒業論文としてより深く掘り下げたレポートを提出し評価を受ける。

5.学習評価・実技評価・論文評価 の合計が 6A 以上を学位認定審査合格とする。

☆学位認定について詳しくは [学位認定要項](#) をご覧ください。



—学習の指針—

学習をはじめるとに当たって

歴史と伝統を持つゴルフは私たちに今も多くのことを教えてくれます。ゴルフを通して倫理道徳や職業意識、能力開発や管理技術について自発的に学べる学習機関として NGF ゴルフアカデミーが誕生しました。NGF ゴルフアカデミーはインターネットを使って学習するシステムですから、自分の都合やレベルに合わせて基礎教養や専門知識をより広くより深く学ぶことができます。しかし便利なインターネット学習は世界が広すぎて、ナビゲーターが無いと迷子になる恐れがあります。そこで NGF ゴルフアカデミーは二冊のガイドブックを用意しました。

『ゴルフ基礎原論』はゴルフゲームに関して 45 テーマに分けて、ゴルフの原点から現代ゴルフ確立までが体系的に分かるよう解説してあります。技量経験にかかわらずゴルフの世界に興味を湧いてくるガイドブックになっています。

『ゴルフ経営原論』はゴルフビジネスに関して 51 テーマに分けて、基本概念からゴルフ業界固有の姿まで実践的に分かるよう解説してあります。ゴルフビジネスの経験が無くてもビジネスそのものに興味を湧いてくるはずです。

スポーツとビジネスには多くの共通点があって、特にマネジメントという領域ではスポーツの方に進化がみられ参考になります。

インターネット学習のもうひとつの問題は、誰も自分を強制してくれないことです。人は良いことでも強制されないとなかなか実行できません。そこで自分を強制するために「目標と計画」を設定しなければなりません。従来の教育システムは年間カリキュラムに従ってエスカレーター式に目標に連れて行ってくれました。その代わり休んだり遅れたりしても待つてはくれません。それに対してインターネット学習は自分から行動しなければ授業は始まりませんが、いつでも何処でも自分のペースと都合で学習することができます。目標も計画も全てマイペースに進めることができる点が長所であり短所でもあります。

NGF ゴルフアカデミーは学生ならクラブ活動感覚で、社会人ならライフワーク感覚で専門技術や国際教養を学び、そのうえ国際資格を取得することができます。ゴルフに関するこのようなシステムは世界に例をみませんが、米国に 30 年以上遅れているアジア日本の人達も、インターネットを使えば 10 倍の速さで追いつくことができると確信します。グローバル化が進む中で、ゴルフもビジネスも国際化が急速に進んでいます。21 世紀の社会を積極的に生きようとするならば時代感覚を備えた学習を通して自分自身を大いに進化させる必要があります。



インターネット学習の方法について

まず「学習の高速道路」といわれるインターネットを「便利な道具」として使う必要があります。最初は誰かに教えてもらっても、やがては自分の道具として使うことが大切です。テキストを読み進めると分からない言葉や内容にぶつかることがあります。そのままにしないでインターネットで検索する習慣をつけてください。インターネットにはいろいろな考えや説が載っていますが、あまり深追いはせず概要を掴んだらすぐ基本テキストに戻ることが大切です。

インターネットの世界は情報が氾濫していて何がホンモノだか分からない世界でもあります。だから目的地に到達するまでは余り寄り道をせず、原理原則や基本概念をしっかりと学ぶことが大切になります。

原理原則や基本概念をしっかりと学ばないと、いろいろなことを知っているが本当のことは何も分からない『雑学士』に終わる危険があります。流行や風評に流されて、いつまで経っても自信も確信も持てない人は責任ある仕事にも立場にも付けません。まずはテキストに沿って基本体系をしっかりと学んでください。基本体系を学べば、根幹がすわって枝葉が増えても堂々とした姿に成長します。

インターネット学習ではノートを付けること、まとめることが少ないので読みっぱなしに終わることが多いようです。従来の学習のように知識を暗記するのではなく観察力や判断力を養って欲しいのです。それには時々立ち止まってテーマについて考えることが大切です。身のまわりの現実に照らし合わせて別の視点から観察することも重要です。マイペースで学習できることがインターネット学習の最大の利点ではないでしょうか。

理解したかどうかは文章にまとめてみると分かります。つまり学習した内容を人に説明できるかどうか試してみることです。自分の考えを文章に書くことは慣れた人でも結構大変なことです。パソコンを使うと書けるようになるものです。パソコンは訂正や校正が楽なので何度でも書き直せるし、きれいな文字で体裁も整うので文章を作ることが楽しくなります。

パソコンは便利な反面、機能が揃い過ぎていて逆効果も多いことが指摘されています。自分で文章を作らずテキストやインターネット上から他人の文章をコピーして張り合わせる「コピーペースト」ができることです。コピーペーストをしている人は実力がつかず、やがて大事な場面で馬脚を現して大恥をかくことになります。自分で考え自分の文章を書くことが如何に実力を養うか、体験を通して学んでください。



レポートの書き方について

レポートを書くに当たっては、まずテーマを定めなければなりません。テーマを見つけることは意外に難しいことなので『ゴルフ基礎原論』『ゴルフ経営原論』はセクション毎にテーマを設定して書かれています。選んだセクションを何度か読み直して疑問点や関連事項をネットで調べ、そのテーマについて自分なりに考えると、段々と自分の言葉で理解を深めることができます。

自分の考えがまとまってきたら内容をいくつかの項目に分けて構成してみます。一般的には『起承転結』という四段階構成法がありますが、レポートに応用するときには第一段階でテーマについて概要を説明します。第二段階で問題点や重要ポイントを指摘します。第三段階で実体験や実例を参照して検証します。第四段階で自分の考えも含めて結論を述べます。

レポートはテキストのテーマ以外でも構いません。例えば公式競技に参加した場合や学会講演に出席した場合に、体験学習したことをレポートしても構いません。自分自身のゴルフに関することや職場に関することを研究テーマにしてレポートすることもできます。大切なことは学習が空理空論に終わらず実践理論や実学として身に付くことです。

学位論文について

NGF ゴルフアカデミーはゴルフ専門大学ですから、ゴルフ文化やゴルフビジネスに関して専門的・体系的に学習し修得することを目的にしています。その学習したこと修得したことを文章にまとめたものが学位論文です。学位論文は学歴の裏付けであり、その人の人生や仕事を支える基盤ともなるものです。この基盤は自信を持って人生を歩み仕事をするために必要な理念や哲学をさします。あなたの生涯を支える知的財産づくりと思って取り組んでください。

学位論文は学者の論文のように難しいことを書く必要はありません。論文の中には他人の文章や言葉の引用が多く、自分の考えや言葉が一向に見えてこないもの、インターネットを使ってアチコチの文章や論文を拾い集めたものなど、努力した割に自分の役に立っていないものや成果にならないものを見ることがあります。他人ではなく自分の考えと自分の言葉で書くことが大切です。論文を読めばその人が分かる、その人の専門が理解できるものこそ、本人にとっても貴重な学位論文と言えるでしょう。



学習評価／単位取得

レポート提出要項

ウェブアカデミーは『インターネット』で学習し『ワークショップ』で実習してレポートにまとめ、全てレポート提出によって学習・実習単位を取得します。

学習テーマは (1)ゴルフゲームに関して 30 題 (2)ゴルフビジネスに関して 30 題

実習テーマは (1)ワークショップのプログラムに参加。(2)学会・公式競技参加。

【レポートの形式】

可能な限りパソコン(マイクロソフト)を使って作文してください。

用紙は A4 サイズに 12 ポイント文字を使用し、1,200 文字前後にまとめてください。写真や図表を添えても結構です。

レポートにはパスポート番号、氏名、日付、表題を記載してください。

【レポート形式例】

2020,4,10
No.12345678
<u>宮田哲幹</u>
「 <u>テーマ</u> 」
用紙:A4 サイズ 本文フォントサイズ:12 ポイント 1200 文字前後 2～3 ページ
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">写真図表など</div>



【提出方法】

メールによる送信を原則とします。やむなく郵送する場合は紛失・誤配など不測の事態に配慮してください。

(送信先メールアドレス world@ngf-fe.co.jp)

メールで提出して頂くと、返信メールに採点と寸評などを加えて迅速に回答することができます。

メール送信にはマイクロソフト社のワードソフトを使用してください。

【審査と評価】

レポート審査は3A=3単位、2A=2単位、A=1単位、B=0単位の4段階に評価されます。

審査方法はテーマの理解力、応用力、実戦力を評価します。

審査結果は取得単位として学生台帳に記録され累積されます。

【その他】

学会・セミナー・イベント・公式競技などに参加した実習単位も、レポートを提出して評価を受けてください。

実務研修・実務就業に対する単位認定も、全てレポート評価によって行います。ボランティア活動もレポートの対象になります。

事実無根のレポートは虚偽報告として重大違反とします。またインターネット掲載文をコピーするコピーレポートは評価の対象としませんが、悪質な場合は虚偽報告とします。

学位認定要項

総合審査を経て合格基準に達した場合は学位認定証を発行する。

学位認定評価基準			
評価科目	1A	2A	3A
学習評価	72単位 ～ 89単位	90単位 ～ 107単位	108単位 以上
実技評価	クラスバッジ = 1A Handicap Index 12.0 ～ 17.9	クラスバッジ = 2A Handicap Index 6.0 ～ 11.9	クラスバッジ = 3A Handicap Index 5.9 以下
論文評価	70点 ～ 79点	80点 ～ 89点	90点 以上
総合審査	学習評価・実技評価・論文評価の合計が 6A 以上を審査合格とする		
○総合審査に当たり各評価領域で基準以下の B が一科目あると、他の二科目の合計が 6A であっても原則として審査不合格となるが、身体的・年齢的あるいは言語上の制約等があるときは例外を認める。 ○過去の実績や業績が評価を上回るときは特別審査により合格とする。			

☆学位認定証のサンプルは [学位認定証 サンプル](#) をご覧ください。



補足説明

(1)**学習評価**は取得単位数によって評価され、通常、レポートを提出して評価単位を取得する。

提出レポートは1レポートごとに 3A=3 単位、2A=2 単位、A=1 単位、B=0 単位 の4段階に評価され、単位が累積される。

☆詳細は レポート提出要項 を参照してください。

(2)**実技評価**はスコアカードを20枚以上提出して クラスバッジ を取得し、Handicap Index が評価される。

(3)**論文評価** は学位論文を提出して評価される。

論文テーマは自由課題とするが、原則としてゴルフに関連する内容であること。

論文の形式は レポート提出要項 に準じ、A4用紙30枚程度を基準とする。

図表・イラスト写真など添付して枚数が増加しても差し支えない。

☆規定単位取得後の履修証明書発行の段階で、論文テーマ、内容等の相談に応じます。

☆メール添付での提出の際、図表などを豊富に使った場合は添付ファイルとしての容量がオーバーすることがあります。

添付可能なファイルの容量は送受信の環境に拠りますが、一般的に4MB～5MB以内を目安と考えてください。

大容量でメール送信不可の場合は、オンラインのファイル送信サービス等をご利用ください。

(4)**総合審査** は三科目を総合して審査する。

身体の障害・高齢者・外国人等ハンディキャップを有するもの、又は競技歴・研究歴・経歴などに卓越した実績を有するものは特別審査によって相当の評価をする。

特別審査に必要な証明資料はその都度判断する。

☆上の例では学習評価を1Aとし、実技評価と論文評価で2A・3Aを取得することになりますが、得手不得手でそれぞれの評価を考えてください。

☆すべてのレポートが3Aとなることは難しく、学習を始めた頃あるいは苦手科目については

1A、2A時にはBの評価を受けることもあるでしょう。

平均的なレポート提出数は概ね36レポート以上となりますので、学習評価・実技評価・論文評価のバランス、学位認定までの年数を目安に概算してみてください。



ハンディキャップ

NGF WORLD のクラブメンバーは、スコアカードを定期的に提出することによって、技量証明としてゴルファー必携のハンディキャップを取得することができます。

1998年、USGA Handicap System が世界統一基準としてグローバルスタンダード化しました。このシステムではプレーヤーの現在技量偏差値を Handicap Index で表し、コースの難度偏差値を Course Rate / Slope Rate で表しています。

ハンディキャップはいくつもの側面を持ち、そのひとつに現在の技量を数値化した重要な指標 Handicap Index があります。

Handicap Index は新たなスコアカードを提出するたびに変動する指標で現在の技量を数値化したものであり、プレーの調子や波を確認できるだけでなく、プレー時のプレーヤー間の技量差調整にもなくてはならない数値です。クラブメンバーとなりスコアカードを定期的に提出することによって、USGA Handicap System に基づいた必携の技量証明 Handicap Index を取得することができます。

ハンディキャップの基本となる Handicap Index とは、難易度の異なるコースでの、各スコアを客観評価する計算式によって計算した結果を時系列に並べ、直近上位成績の平均値を以ってプレーヤーの実力をデジタルに表す技量評価方法で、受験等に使われる客観的学力数値である「偏差値」に近い概念とも言えます。

ハンディキャップには、過去から現在までの最高ハンディキャップを記憶し表彰するというもうひとつの重要な側面があります。クラスバッジは過去を通しての最高時技量を記録し表彰する認定証で日本武道における段位に相当し、NGF WORLD Handicap System ではこの経験技量に対して9段階のクラスバッジを発行しています。クラスバッジは、ゴルファーとしての位置の確認、技量向上の目標、自己実現の達成のために重要な役割を果たしています。

クラスバッジ サンプル

NGFアカデミー会員

- この会員証は、他人に譲渡又は貸与できません。
- 表面記載の有効期限は、NGF FAR EAST が会員に会員証を貸与する期限を示すものです。
- 本証を紛失したときは記載事項に変更があった場合は直ちにご連絡ください。

This card is issued by National Golf Foundation Far East

— マスター会員	NGFゴルフビジネスプロフェッショナル認定会員
— ディレクター	NGFゴルフ・エデュケーターの養成指導を認められた資格取得者
— エデュケーター	NGFの教育課程を修め技術指導力と教養を有すると認められた資格取得者
— ビジネス会員	NGFビジネスツールを利用してゴルフ界で活動するゴルフビジネス会員
● アカデミー会員	NGFゴルフアカデミーで学習し資格取得中の会員
— クラブ会員	NGFソフトウェアによるゴルフの技量・知見の充実を目指す会員

NGFメンバー用ゴルフ保険

- ゴルフ賠償責任保険 万一事故が発生した場合は、おたしにご連絡ください。
- ゴルフファー傷害保険 ご連絡が来ますと保険金の支払いができません。

あいいい損保安心ダイヤル NGF東京国際事務所 03-3485-3600
0120-024-024 <https://www.ngf-fe.co.jp/>

OFFICIAL CLASS BADGE

CLASS ■■■ Player

This is certified that holder person's Playing ability is Handicap Index --- by NGF WORLD Handicap System.



クラスバッジ

3A クラス



Handicap Index ~5.9

2A クラス



Handicap Index 6.0 - 11.9

1A クラス



Handicap Index 12.0 - 17.9

3B クラス



Handicap Index 18.0 - 23.9

2B クラス



Handicap Index 24.0 - 29.9

1B クラス



Handicap Index 30.0 - 35.9

3C クラス



Handicap Index 36.0 - 41.9

2C クラス



Handicap Index 42.0 - 47.9

1C クラス



Handicap Index 48.0~

上図に示されている通り、ゴルファーの技量の段階的な変化に対応した Handicap Index 6 刻み 9 段階の「クラス」に分けられていて、変化追従型の技量値である Handicap Index の数値推移とともに、ひとつひとつ上のクラスを目指していくことにより、好調不調の波に左右されない、確実なスコアアップを目指すことができるシステムとなっています。

提出スコアが規定枚数以上の方は、ご希望によりメンバーID カードを最高時技量証明証「クラスバッジ仕様クラブメンバーID カード」に切り替えることができます。

規定枚数 Cクラス : 5 枚以上、Bクラス : 10 枚以上、Aクラス : 20 枚以上

クラス・クラスバッジの詳細は [クラス・クラスバッジ](#) ページでご確認ください。

スコアカード提出要項については [スコアカード提出要項](#) ページでご確認ください。



履修証明書 サンプル


NGF WORLD College

履 修 証 明 書

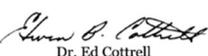
No. 12345678
宮田 哲幹様
Miyata Tekkan

下記の通り、NGF WORLD College におけるあなたの履修単位を証明します。

2010年9月10日 現在
必須単位 : 36 単位
選択単位 : 39 単位
単位合計 : 75 単位
学習評価 : 1 A

必修単位 選択単位			必修単位 選択単位		
ゴルフゲーム			ゴルフビジネス		
フィロソフィー	3	6	マーケティング	1	5
セオリー	3		プロモーション	1	4
メソッド	3		インストラクション	2	1
ゲーム	3	4	経営・施設マネジメント	1	2
サイエンス	3	2	ビジネスポリシー	1	2
小 計	15	12	小 計	6	12
ゴルフマネジメント			ビジネスマネジメント		
セルフマネジメント	3		チームマネジメント	2	
コースマネジメント	3	3	ファイナンシャルマネジメント		
スコアマネジメント	3		タスクマネジメント		
ゲームマネジメント	3	1	デジタルマネジメント	3	
マネジメントサイエンス	3	2	マネジメント戦略	4	
小 計	15	6	小 計	0	9
合 計	30	18	合 計	6	21


 Tekkan Miyata
 President
 NGF FAR EAST


 Dr. Ed Cottrell
 Chairman
 NGF WORLD Academy & Club



学位認定証 サンプル


NGF WORLD College

GOLF EDUCATOR

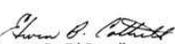


Tekkan Miyata

We approve that you have fully qualified for the certification
- Bachelor of Golf Education -
by mastering over 72 units of theory and technique of golf education and have passed the test conducted by the NGF WORLD College. We look forward to your further enhancement as a teacher in golf education.

September, 2010 51-GE-0010251


 Tekkan Miyata
 President
 NGF FAR EAST


 Dr. Ed Cottrell
 Chairman
 NGF WORLD Academy & Club



NGF FAR EAST / NGF 東京国際事務所 / NGF ゴルフアカデミー事務局

〒151-0072 渋谷区幡ヶ谷 3-39-12 渋谷ウエストビル 1F

Phone:03-6271-0076 / Fax:03-6856-2861 / Email:world@ngf-fe.co.jp

<https://www.ngf-fe.org/> <https://www.ngf-fe.co.jp/>